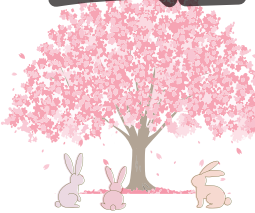


自治連だより川越



- 発行－川越市自治会連合会
- 事務局－川越市役所 地域づくり推進課内
川越市元町1-3-1 Tel 224-5705
- ホームページ <https://kawagoejichiren.jimdo.com>

主な記事

- 2面…コロナ禍でも自治会は頑張っています
交通マナーを守りましょう
- 3面…福原支会の紹介
- 4面…緑の募金へのご協力を！
予告！7月号で無料の収穫体験を
プレゼント
編集後記

令和4年度を振り返って

各自治会会員の皆様には、平素より川越市自治会連合会の活動に対して温かいご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

川越市自治会連合会会長
宮岡 寛



さて、本会の昨年の活動を振り返りますと、3年ぶりの川越まつりを始めとした川越市の市制施行100周年の記念事業へ参加し、各自治会の諸事業もコロナ禍で多くの活動が制限を受ける中での再開となりました。これらの事業を実施する中で、皆様も長く続いた行動制限の緩和とともに今後に明るさを感じられたことと思います。

新年度、自治会連合会はウィズコロナに対応して動き出します。まず初めに3年間書面で実施していた総会を5月24日(水)にウェスタ川越の大ホールで開催致します。その後も以前の日常を取り戻すべく、ここ数年やむを得ず中止していた事業を、感染防止に留意しながら再開する方向で準備を進めております。

自治会連合会では、今年度は特にこの3年間で疎遠になりつつある地域の絆を取り戻し、私達を取り巻く諸問題に向き合いながら、地域の皆様と共に、安全安心で魅力ある川越のまちづくりを実現するために活動をしてまいり所存です。引続きご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。

自治会への加入促進について

自治会連合会では、自治会未加入の市民に加入促進を呼びかけています。

自治会への加入をお声がけする際に最も多くいただく「自治会に加入するメリットは何？」というご質問に、自主防災を一例としてお答えします。

多くの自治会では自主防災会をつくり、災害に備えた共助活動の充実を訓練しています。大震災を想定した防災訓練や備えは行政(国、県、市)でも行なっていますが、発生直後は行政からの支援(公助)が被災者に届くまで相当な時間を要するといわれており、ご自身で対応する自助、自治会や自主防災会による共助でしのぐ以外に手段がありません。



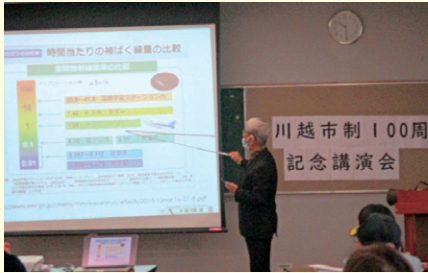
一方、自治会及び自主防災会では会員の救助・援助を最優先として行なうため未加入の方に対する援助は自治会員が一段落した後になることが想定されます。また、避難所では自治会が避難所運営委員会に参加して、避難者が少しでも過ごしやすい施設になるよう力を尽くします。今回例に挙げた災害に対する備えを共有するために、お知り合いの未加入の方に入会を呼びかけてくださいます様、ご協力をお願いいたします。

自治会活動の再開!!

コロナ禍でも自治会は頑張っています

川鶴支会

11月20日(日)に川鶴支会のかわつる三芳野団地自治会が川鶴公民館で「川越市市制施行100周年記念講演会」を実施し、お茶の水女子大学富永靖徳名誉教授から原発や地熱発電についてお話をいただきました。会員の皆様からは、原発・地熱発電について詳しく知ることができたなどの意見をいただき有意義な時間となりました。



第11支会

11月19日(土)に新宿小学校で「地域ふれあいまつり」を実施しました。

ラジオ体操・昔あそび・VR体験等様々な催しを行ない、全ての世代の多くの方楽しんでいただけました。皆様の協力のもと感染対策を万全にし、3年ぶりの地域行事を住民一丸となつて行ない、成功することができました。

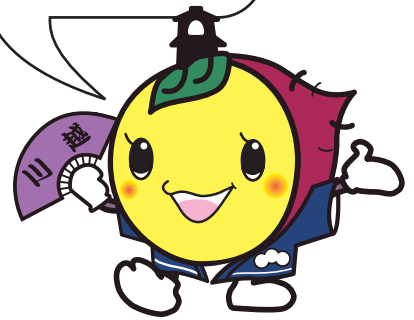


名細支会

12月3日(土)に名細小学校校庭及び体育館で「名細地区タイムカプセル開封式」を行いました。タイムカプセルは平成9年に埋設し、25年ぶりに掘り出しました。当時の写真や地域の歴史に関する貴重な資料等があり、当時の様子を思い出しながら和気あいあいとした雰囲気で開催されました。



上記支会は自治連から市制施行100周年事業冠付け事業支援金を受け事業を行ないました。自治連は各自治会の活動再開を支援します!



交通マナーを守りましょう

自治連は交通マナーの実践を推奨しています

- ・車両を運転する際は、歩行者への思いやりを持って、歩行者優先を徹底しましょう。
- ・横断歩道を渡るときは、恥ずかしがらず、車両の運転者への意思表示(ハンドサイン)を行ないましょう。

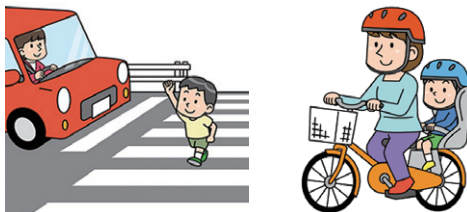
埼玉県警察の「KEEP38プロジェクト」



「KEEP38プロジェクト」は、横断歩道における歩行者優先義務が規定された「道路交通法第38条」の交通ルールを正しく理解し、その遵守を表明して模範運転をすることにより、歩行者優先の機運を高め、安全運転の促進を図る取り組みです。

埼玉県警察HPより

○ 良い例



× 悪い例



不審な電話などがあった場合は振り込め詐欺を疑い、速やかに

福原支会の紹介

福原支会は、川越市南部に位置し、3市1町と隣接し、面積は約1,200km²で市の11%を占める広大な地区です。大部分は市街化調整区域ですが、地区を特徴付けている広大な畑作地帯は江戸時代に開拓されたもので、現在も集落の背後に平地林を抱き、南側の通りを挟んで畑地が広がる当時の地割をよく残しています。



福原支会は1955年に福原村が川越市と合併した際、当会の前身である福原地区区長会として13の自治会で発足しました。現在の当支会は22自治会で構成され、およそ6,000世帯、21,000人の住民で活動しています。

この3年間、支会の行事の多くが新型コロナウイルス感染症のためにほとんど開催できませんでしたが、昨年度は壮年ソフトボール大会を規模縮小して開催しました。当支会でも本年度は感染症対策を講じ、できうる限り行事を開催する予定です。

支会主催の行事は合併前から続く地区体育祭(第76回目)をはじめ、壮年ソフトボール大会(52回目)、グランドゴルフ大会、福原まつり(文化祭)、高齢者の集いなど年間を通して様々な年代と各自治会相互の親睦を深めると共に住み良い地域づくりを目指しています。



各自治会でも夏祭りや清掃活動、自主防災活動など盛んに活動しています。地区社協では民生委員の協力のもと高齢者配食サービス、見守り活動など実施しています。青少年を育てる地区会議と子どもサポート委員会は協力して子どもまつりや山車曳き体験などを開催しています。また、体育協力員連絡協議会でも元旦マラソン大会を開催しています。

福原地区は地域全体で地域コミュニティの活性化に取り組んでいきます。



福原支会の課題は老朽化した市民センターの改築と消防署の設置です。

市民センターはバリアフリー化が不備で、特に障害者用トイレはありません。また、段差も多く2階に集中する講座室に上がるには介助が必要です。災害時避難所としての役割を担う市民センターの早急な改築を市に要望しています。そして、当支会では防災上の観点から消防署の設置を要望しています。福原支会は住民相互の協力による安全安心な地域づくりを目指します。

緑の募金へのご協力を!

緑の募金は、地域の緑化を推進し、緑に親しむ環境づくりを進め、快適で住みよい緑豊かな郷土づくりに寄与しています。



市営小堤団地集会所

【募金期間】

令和5年5月1日(月)～5月31日(水)

【募金の使途】

募金の一定割合が川越市に交付され、その交付金を活用して、公共施設や自治会館等の緑化事業を実施します。

【問い合わせ先】

川越市環境政策課 みどりの担当

TEL：049-224-5866

予告!

7月号で無料の収穫体験をプレゼント

コロナ禍で親しい方とふれあう機会が少なくなっていると思います。次号(7/1号)で昨年11月にリニューアルオープンした農業ふれあいセンターでの無料収穫体験を募集しますので、ご家族やご友人と一緒に自然とふれあい、収穫体験を楽しんでください。



応募方法や内容につきましては次号自治連だより第193号にて掲載予定です。お楽しみに!

～川越市自治会連合会は川越のグリーンツーリズムを応援しています～

編集後記

コロナ禍での自治会活動を模索する動きが昨年後半以降、各地で見受けられる様になり薄れかけた絆を取り戻した地域に、明るい笑い声も聞かれ始めています。

令和5年度は、社会が学んできた感染予防策を施しての更なる自治会活動を再開し、市制施行200年に向かう最初の年を干支のウサギの様に飛び廻り、活力にあふれる自治会と連合会を飛躍させましょう。(T・K)

